



発行所 魚津市田方町80番地 魚津市役所 秘書人 清河七良 編集人 清河七良 (毎月1日・15日発行)

魚津市下村木町 文興印刷株式会社

28年度の豫算案等の審議

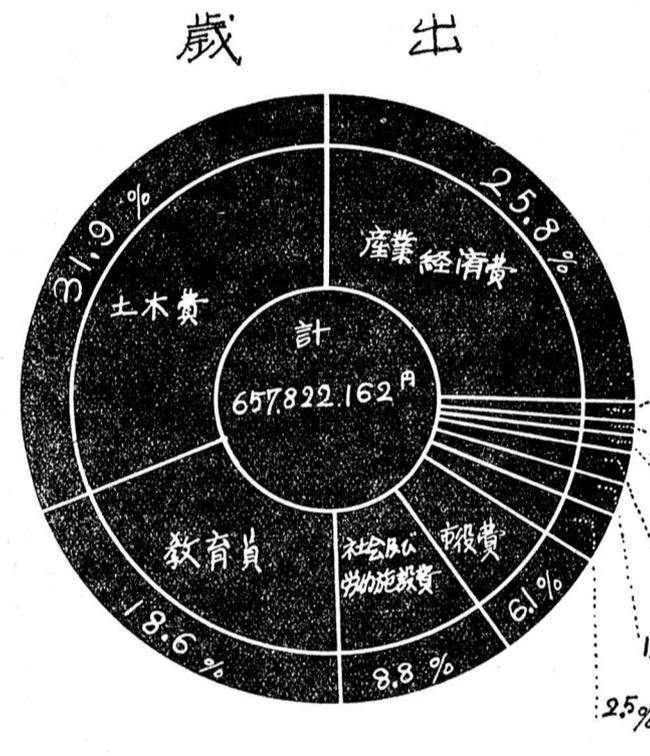
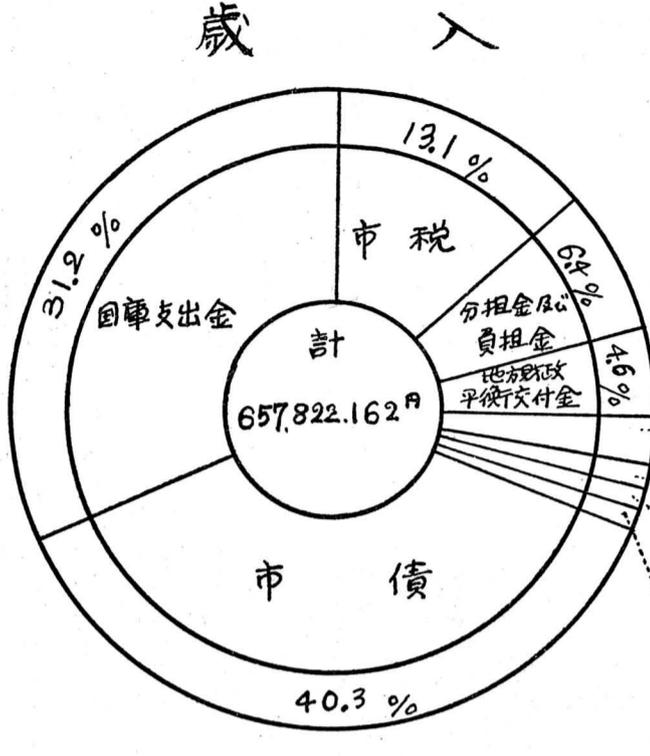
三月定例市議会開かる

十五日 會期 XXXXXXXX

昭和二十八年年度の予算その他の審議する
ための定例市議会は、去る十二日から市役所
議場で開かれました。

〔説明の要旨〕
昨年四月一日一町十一ヶ
村の大同団結で魚津市の誕
生をみてから既に一ヶ年を
迎へんとしているが、一年
間を回顧すると、海に多事
多難で行政機構の整備改革
事務処理の改善の折柄、七
月の水災で、この緊急対策
と復旧事務に忙殺せざるを
得ない実情に至つた。

昭和二十七年年度の既定方
針に基いた公共施設の擴充
と整備には市民の福祉に副
ふべく絶大な支援と協力を
与えられ感謝しているが、
更に産業、経済、文化等凡ゆ



昭和28年度魚津市歳入歳出予算

歳入の部		計
市税	86,290,701円	
地方財政平衡交付金	30,000,000	
公營企業及び財産収入	650	
分相金及び負担金	42,430,626	
使用料及び手数料	5,532,614	
国庫支出金	205,152,150	
県支金	5,124,170	
寄附金	5,205,860	
附越収	6,516	
繰入金	13,138,875	
計	657,822,162円	

歳出の部		計
費	5,017,915円	
防	39,920,085	
警	16,337,853	
社	209,706,131	
及	122,792,658	
健	57,702,618	
養	12,093,243	
費	169,703,424	
費	1,363,266	
費	2,603,500	
費	381,500	
費	499,730	
費	7,477,870	
費	11,217,369	
費	1,000,000	
計	657,822,162円	

〔才出予算の概要〕
行政費関係一〇三、〇〇〇千円
事業費関係五五、〇〇〇千円
で主なるものをひろくと、
産業経済関係
一億六千九百余万円
内主な経費は
食糧増産奨励費
一八三万円
水稲秋落防止対策及び水
稲麦病虫害防除奨励等
農業振興費 七六万円
蔬菜及び果樹園藝普及並

〔市勢振興委員会の設立〕
魚津市の市勢振興委員
は、旧町村の地区毎に設け
られていたが、今般これを
一丸とした市勢振興委員
協議会を設けることになり
三月五日東勝亭において
設立總會を開き、役員に左
の諸氏が選任されました。

市長 長田喜三左門
副会長 川平 豊治
常任理事 木下 庄平
佐々田 久作

〔土木施設関係〕
二億九千九百九十九万六千九百九十九円
道路、橋梁、五三〇万円
河川費 一〇七万円
石材、資材、排水路の新
設工事 二四七万円
河川及経田港改良と整備
費 一八〇六万円
港灣費 一五九万円
都市計画 一五九万円
水道費 八七二万円
災害復旧土木費 一三五九万円
道路、橋梁、河川の復旧
事業 一三五九万円

〔保健衛生関係〕
一、千二百九十九万九千九百九十九円
傳染病及び結核予防費
二四七万円
防疫費 八〇五万円
火葬場費 一〇〇万円
清掃費 一〇〇万円
消防関係 一、千六百三十三万九千九百九十九円
消防署舎新築 三〇〇万円
消防自動車購入 四三〇万円
消防関係 一、千六百三十三万九千九百九十九円

〔史蹟名勝天然記念物保存関係〕
二百四十三万九千九百九十九円
埋没林保存施設等
其の他 二百萬円
市廳舎が狹隘で之を緩和
し事務能率を促進したいが
財源が乏しいので當面の狹
隘を緩和する爲最少限度の
増設費として
総合振興計画関係
百五十萬円

〔道下の部〕
本地域は片貝川の扇状地
帯の一大平野で殆んどが水
田地であり、幾度かの
片貝川の大洪水が、開拓者
の苦心と努力に依つて得た
の開墾土地も、礫石河原と
なつて、その当時の住民を
落胆させたことであろう。
今日ではその根柢もなく、
一望の耕野は美田と化して
延々続いています。

蓮華草の花の咲く頃、稻
穂の黄金に輝く頃、実
に平和の郷土の美事であり
ました。南西は旧魚津町に接
し東北は経田の平野に連り
國道線を経て富山灣に
至るこの邊一帶、殆んど全
部が國道線の下方面にある
故をもつて(みちのした)と
稱せられたと傳へられてい
ます。旧魚津町は今から約
一千二百年前から、そ
ろ／＼開拓されたものである
から、これに隣接して居る
道下地區のこの方面も亦、
その頃に移住民の居住し
たことは間違いない事實
でしょう。

特にこの地域は有名な天
然記念物埋没林地帯で、脇
水博士の説では、五千年以
上一万年を下りぬ埋没樹根
と發表されている点から、
その頃の地には廣大な大
自然林の繁茂していたこと
が想像されるし、種々の動
物もいたであろうとも考
えらるが、埋没林発掘時
から今日までその当時住ん
だであろうと思われる動物
の骨や人骨が見えたと
いう話は聞いていません。
これは今後の残るべき重要
な課題でしょう。現在この
方面の埋没林の見當に「
八段の塚」「杉の上」と稱
する處があります。

傳説によると、崇峻天皇
の御代(今から約三〇〇年前)
天皇の第八王子が八段宮と
稱し、鬼江川の北に居住す
と傳へられ、今も尚こゝを
「ミヨ林」と唱へられてい
る所があるから、この邊が
その当時から相當に開けて
いたのではないでしょうか
ら、經田に隣接している地

は、佛田、佛田又新、岡經
田があり経田と共に佛(ほ
とけ)に縁の深い名がつい
ております。大同元年(西
紀八六〇)今から約一千年前
藤忠嗣(漁夫)が海中から、
現在小川寺觀音堂に安置の
觀世音佛像を引き上げた
という傳説がありますが、こ
の地名と傳説とが深い關係
のあることと想像されます
經田方面の開拓の祖先は
越中の國司佐伯有若(保)
伏山に居られたことから始
まると考えられること
も一千二百年前からのこと
であり、今から、東西兩方
面ともに、今から一千二
百年前後において開拓の
先驅がつけられ、次第に本
地區中心の平野に開拓が進
められていったものと思
います。

釋迦堂は天正六年(西紀
一五七六)今から約四百年
前馬守守忠の此の地へ移
住から始まり、青島は今か
ら六百年前片貝川の大洪水
の時に流された地、
北鬼江は魚津の元祖久和氏
が、この地から魚津へ移住
したと傳へる点など総合し
て、一千二百年前からの開
拓が、この地を開拓するに
必要役割を務めたことは、探
査事業であります。此の起
源は今から約二五十年前
前田藩主道下海岸巡視の際
漁民が採集した石鏡の珍珠
を稱賛せられ、上げ海苔を
命ぜられ、專業許可の墨附
を下附されてから、縣下全
灣内に採集の権利を得た
たのであります。以上

市内中學校卒業生の進學動向

就職者を温く迎えよう。

東西、兩中學校本年度卒業生の総数は西部中學校四八〇名、東部中學校三〇九名合計七八九名の多数であります。是等の卒業生徒は、間近に行われる卒業式に、榮ある卒業證書を戴いて、或は上級學校に、或は實社會に各々職を求めて、活躍されることと思ひます。今この二校の進學、就職動向を調べて見ましよう。

卒業生總數 七八九名
進學希望者 三二五名
就職希望者 二四八名
家事従業者 二一六名
進學希望者の内課
魚津高等學校

市內 吉田工業場
小坂製菓場
魚津製網所
杉野クリーナ
大愛メリヤス工場
不動工業場
商店見習等
富士工業
松下電氣
近江絹糸
日本絨維大垣工場等

普通科 一四五名
家庭科 五二名
実業科 九〇名
その他の高等學校
就職希望者の主なる会社

滞納は

ありませんか

納税は 市政を動かす力 明るくする光です

昭和二十七年年度分の市税は市民各位の御理解と御協力によつて、納税成績はうんとよくなつてゐます。市税は色々の施設を作つたり、みなさんの幸福と利益のための種々な方面に使はれるのです。

市税の滞納にはいろいろと事情があると思ひますが、市の発展の爲の大きな障害となります。

上中島、下中島、片貝の各支所管内では昨年末で既に一〇〇%に近い納税成績を納められてゐます。

いつまでも滞納を放つておくことはできませんので、滞納者の整理については、市の徴税方針に基いて滞納者と面接し、話し合いの上、充分な措置をとつてきておりますが、四月の固定資産



乳幼児健康診断實施

國民の祝日「子供の日」の行事として、厚生省、讀売新聞社共催のもの、及富山縣、富山新聞社共催の各優良児の選考會が開催せられるので本市より多数参加するため

●就職希望者の主なる会社

三月二十六日(木) 東加積村長、同教育委員會副委員長等、養輪兩分校の件につき來市
市主催の「電話救急無線通信士養成講習會」閉講式
魚津地區民生委員會開會
市果樹園藝振興會役員會開會

全 二十七日(金) 市議會協議會開會
全 二十八日(土) 經田地區市勢振興委員會開會
魚津市出漁団結成式を西部中學校において開會
市長、松倉小學校分校の件で松倉倉出張
三月一日(日) 魚津市農政會發會式開會
全 二日(月) 市議會建設委員會委員等
二日、三日の両日に亘り管内道路工事執行予定箇

所觀察 市長、早月川合口用水事業等の件につき上京
全 四日(水) 市長上京中の處本日歸廳
市議會内議會開會
今井金沢鐵道管理局長及び吉田總務部長來市
片貝小學校ピクニック披露式
全 五日(木) 市勢振興委員會協議會開會
全 六日(金) 市長、片貝川の件につき地元代表と上縣
全 七日(土) 市議會協議會開會
全 九日(月) 市西運輸港灣局建設課技官、西海第一港灣建設局長、鈴木伏木港工務事務所長等魚津港視察のため來市、縣立魚津高等學校卒業式に市長出席
全 十日(火) 市議會總務委員會開會
小林縣土木部長等片貝川視察のため來市



國民の祝日「子供の日」の行事として、厚生省、讀売新聞社共催のもの、及富山縣、富山新聞社共催の各優良児の選考會が開催せられるので本市より多数参加するため

●就職希望者の主なる会社

三月二十六日(木) 東加積村長、同教育委員會副委員長等、養輪兩分校の件につき來市
市主催の「電話救急無線通信士養成講習會」閉講式
魚津地區民生委員會開會
市果樹園藝振興會役員會開會

全 二十七日(金) 市議會協議會開會
全 二十八日(土) 經田地區市勢振興委員會開會
魚津市出漁団結成式を西部中學校において開會
市長、松倉小學校分校の件で松倉倉出張
三月一日(日) 魚津市農政會發會式開會
全 二日(月) 市議會建設委員會委員等
二日、三日の両日に亘り管内道路工事執行予定箇

所觀察 市長、早月川合口用水事業等の件につき上京
全 四日(水) 市長上京中の處本日歸廳
市議會内議會開會
今井金沢鐵道管理局長及び吉田總務部長來市
片貝小學校ピクニック披露式
全 五日(木) 市勢振興委員會協議會開會
全 六日(金) 市長、片貝川の件につき地元代表と上縣
全 七日(土) 市議會協議會開會
全 九日(月) 市西運輸港灣局建設課技官、西海第一港灣建設局長、鈴木伏木港工務事務所長等魚津港視察のため來市、縣立魚津高等學校卒業式に市長出席
全 十日(火) 市議會總務委員會開會
小林縣土木部長等片貝川視察のため來市

自轉車、荷車、リヤカー 未登録者へ

自轉車、荷車、リヤカーの所有者は、所有した日から十日以内に市長に申告して鑑札の交付を受けなければならぬことになっておりますが、未申告の者は三月廿五日までに市役所又は支所へ申告されるよう御知らせ致します。未申告の者は、向不申告の向に對しては、発見された場合それぞれ罰則が適用されますから御留意下さい。

親たちに望む 試験休み中の心得

魚津市児童生徒補導協議會から!!

長い冬籠りから解放されて、ボカ／＼と爽やかな春がめぐつてきました。春ともなれば誰でも自然に心が浮き／＼して、つい脱線し勝ちになるものです。まして子供はなおさらです。特に学年末から試験休みにかけて、解放感が一番その心を増長させます。然も大部分は家庭で過すのですから、父兄の方々は子供の指導に御協力下さいまして事故の起らぬよう御注意下さい。

1. 春は火災のシーズンで特に野火が多いから、子供にマッチや火遊びに御注意下さい。

2. 又人まねや生意氣から煙草を口にすることがあります。

3. 外で遊ぶことが多くなるため、町では道路上で遊ぶことが多くなります。怪我の事故が多くなります。踏切通過には特に注意すること。自轉車の二人乗りは、大人も子供も止めましょう。

4. 外で遊ぶことが多くなるため、自然に浪費(買物、映画等)がふえ、つい小遣錢をばらばらに他人の手にかけることになりがちです。

5. 病気の兒は必ず休みに中に治療しましょう。

6. 教科書や学用品は、先生によく聞いて、なるべく休みに用意すること。

7. 小遣錢にせよ古銅錢の「ゴッ泥」が絶えません。

8. 悪い友達とグループになつたり、変な物を持つていたりする場合があります。悪の第一歩です。

9. 休みに中は家事の手傳や読書の行爲が現れる時期です。このゆるんだ心をひきしめ直さなければなりません。

10. 生活に希望を持たせて下さい。

11. 青空の下に伸び／＼と日光を浴び、新しい教科書、新しい学用品、胸に輝く金釦に慣れを持つようには特に注意すること。親達の御協力を願ひます。

市政日誌

二月二十六日(木) 東加積村長、同教育委員會副委員長等、養輪兩分校の件につき來市
市主催の「電話救急無線通信士養成講習會」閉講式
魚津地區民生委員會開會
市果樹園藝振興會役員會開會

全 二十七日(金) 市議會協議會開會
全 二十八日(土) 經田地區市勢振興委員會開會
魚津市出漁団結成式を西部中學校において開會
市長、松倉小學校分校の件で松倉倉出張
三月一日(日) 魚津市農政會發會式開會
全 二日(月) 市議會建設委員會委員等
二日、三日の両日に亘り管内道路工事執行予定箇

所觀察 市長、早月川合口用水事業等の件につき上京
全 四日(水) 市長上京中の處本日歸廳
市議會内議會開會
今井金沢鐵道管理局長及び吉田總務部長來市
片貝小學校ピクニック披露式
全 五日(木) 市勢振興委員會協議會開會
全 六日(金) 市長、片貝川の件につき地元代表と上縣
全 七日(土) 市議會協議會開會
全 九日(月) 市西運輸港灣局建設課技官、西海第一港灣建設局長、鈴木伏木港工務事務所長等魚津港視察のため來市、縣立魚津高等學校卒業式に市長出席
全 十日(火) 市議會總務委員會開會
小林縣土木部長等片貝川視察のため來市

一割増産が可能!!

無硫酸根肥料の施用と加里肥料の増産

魚津市の土壌を大別すると四つの地域に區分され、肥料の施用に當つてはそれぞれ次の諸点に注意が必要であります。

① 山麓地域 山麓及丘陵地帯で、上中島、上野方、天神等の黒ぼこ地帯で、天然供給量は極めて少ない土壌は、酸性の生じ易い土壌で、無硫酸根肥料の施用が必要であります。

② 山間地域 山間谷間の水田地域で、酸性強く、磷酸が欠乏し易い土壌で、冬期灌水している土壌に於ては、根腐れが生じ易いから、根腐れ防止策として無硫酸根肥料の施用と加里肥料の増産が効果的であります。

③ その他の地域 その他の地域は、廣植の含量保肥力、保水力共に中程度で、特に根腐れ防止対策が必要としない。従つて硫酸、過磷酸石灰等の硫酸根肥料が相當の肥効を示すから、特に無硫酸根肥料の施用を必要としません。

④ 無硫酸根肥料とは何か 無硫酸根肥料とは何か 無硫酸根肥料とは何か

火災予防運動實施 4月1日—7日



火災予防は個人の自覺と社會共同生活の一環に連なるものであることを理解され火災の絶滅を期しましよう。

一、大火は深夜に發生することが多いので、寝る前に火の始末を充分注意すること。

一、公共建物特に學校施設の火災が不相容各地に頻發してゐますが、終業後は嚴守な部署の内外の巡視の動行と、防火と消火に必要の設備の充実をしましよう。

一、人命死傷等の火災が頻發してゐますが、危険物の貯蔵取扱関係者や工場においては特に嚴重な予防策をお願いします。

一、四月から六月にかけて氣象上特に林野の火災がおき易いので、ハイキング等の折草火などに注意しましよう。

一、不幸にして出火の時は一刻も早く關係機關、消防署(電話魚津二九五番)に知らせましよう。

一、予防期間の初日と終りの日の午前七時と、午後九時にサイレンと警鐘を鳴らします。

防署(電話魚津二九五番)に知らせましよう。

一、予防期間の初日と終りの日の午前七時と、午後九時にサイレンと警鐘を鳴らします。

一、不幸にして出火の時は一刻も早く關係機關、消防署(電話魚津二九五番)に知らせましよう。

一、人命死傷等の火災が頻發してゐますが、危険物の貯蔵取扱関係者や工場においては特に嚴重な予防策をお願いします。

一、四月から六月にかけて氣象上特に林野の火災がおき易いので、ハイキング等の折草火などに注意しましよう。

一、不幸にして出火の時は一刻も早く關係機關、消防署(電話魚津二九五番)に知らせましよう。

昭和廿八年度固定資産の價格を固定資産課税台帳に登録したので左の通り縦覧に供します。なほ、評價格について不服のある方は、四月十四日までに、審査の請求をすることが出来ます。

記

一、縦覧の日時 昭和廿八年三月十六日から四月四日まで毎日午前九時から午後五時まで(但し日曜日、祭日を除く)

一、縦覧の場所 舊魚津地區——魚津市役所その他の地區——資産の所在する支所

昭和廿八年度固定資産の價格を固定資産課税台帳に登録したので左の通り縦覧に供します。なほ、評價格について不服のある方は、四月十四日までに、審査の請求をすることが出来ます。

記

一、縦覧の日時 昭和廿八年三月十六日から四月四日まで毎日午前九時から午後五時まで(但し日曜日、祭日を除く)

一、縦覧の場所 舊魚津地區——魚津市役所その他の地區——資産の所在する支所

昭和廿八年度固定資産の價格を固定資産課税台帳に登録したので左の通り縦覧に供します。なほ、評價格について不服のある方は、四月十四日までに、審査の請求をすることが出来ます。

記

一、縦覧の日時 昭和廿八年三月十六日から四月四日まで毎日午前九時から午後五時まで(但し日曜日、祭日を除く)

一、縦覧の場所 舊魚津地區——魚津市役所その他の地區——資産の所在する支所